

自動火災報知設備の警報ベルが鳴った場合の対応

※緊急時には迷わず119番通報してください。



警報ベル鳴動

現場確認（受信機を確認、感知器の作動場所確認）

火災の場合

非火災（誤報・誤作動）の場合



119番通報

初期消火

避難誘導

受信機の地区音響停止
スイッチを停止側へ

注 受信機には再鳴動機能があるので、
一定時間経過後、再度鳴動します。

感知器の場合

発信機の場合

作動している感知器の
周囲の状況を調べる

ボタン
が押されている

受信機の火災復旧
スイッチを操作

ボタンを
引き戻す

しばらく様子を見て再発
しなければ受信機のスイッチ
をすべて監視状態に戻す

受信機の火災復旧
スイッチを操作

非火災（誤報・誤作動）により警報が鳴り止まない場合は、機器の不具合も考えら

れるので、消防設備士による点検を受け、適正な維持管理を行ってください。